

科目名:商業簿記演習	講義・ <b>演習</b>	担当教員名: 半田弥生	実務経験 有
1年次 3期	30時間	必修	
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> 1. 取引の処理の方法や形式が一つだけでなく、2つ以上の基準で処理できる(直接法と間接法他)。 2. 2.期に履修した小企業を対象とした勘定式の財務諸表(貸借対照表と損益計算書)を報告式で作成できる。 3. 新論点である税効果会計、連結会計、製造業会計のしくみが理解できる。 4. 日本商工会議所主催簿記検定2級合格の実力を養う。			
<b>授業の概要</b> ・2期の復習を交えながら、特に日商簿記の3年間にわたる新出題区分について、短時間で正確な処理がおこなえるよう、効率的な手順と視点を養う。			
<b>授業計画</b>			
1	株の発行と剰余金の配当、処分		
2	利益準備金の積立額、純資産のまとめ		
3	合併と無形固定資産		
4	銀行勘定調整表		
5	商品売買		
6	固定資産 リース取引		
7	有価証券		
8	外貨換算会計		
9	税効果会計		
10	有価証券		
11	有価証券		
12	連結会計		
13	連結会計		
14	未実現利益の消去(ダウンストリームとアップストリーム)		
15	製造業会計		
<b>テキスト</b> スッキリわかる日商簿記2級商業簿記 TAC出版			
<b>使用教具・参考書等</b> ①計算器具として電卓②検定試験対策として網羅式日商簿記2級過去問題集			
<b>評価の方法と基準</b> 定期試験時にペーパーテスト(100点中60点以上合格) 受講態度と小テスト、検定結果を加味する			